校内放送用【原稿】

　私たち、○○中学校は6月23日の慰霊の日に向け、平和の礎に刻まれている24万あまりの戦没者全員の名前を読み上げるプロジェクトに参加します。

　24万人あまりのうち、私たちの住む当時の○○村で亡くなってしまった　　　　　人を　　日間にわたり、全校生徒でリレー方式で読み上げたいと思います。

　私たちは、このプロジェクトで、戦争の残虐さを忘れてはいけない、後世に伝え続けていかなければならない、という思いで参加したいと思います。

　戦争は加害者も被害者もなく、全ての人が苦しむことなので、私は絶対に戦争はしてはならないと思います。

　しかし、現在、ウクライナとロシアが戦争をしています。この沖縄で７７年経った後でもまだ戦争のせいで苦しんでいる人がいます。ロシア、ウクライナの戦争が終わったとしても、そこからがまた苦しみのスタートになるのです。

　戦後、１００年経ったとしても、心の傷は簡単に癒えるものではないのです。

　このことから、今を生きる私たちがしっかりと戦争の悲惨さを、命の尊さを語り継がなければならないと思います。

　みなさんも、この全校生徒で取り組む「名前を読み上げるプロジェクト」に参加することをきっかけにして、平和について自分のこととして考えてみませんか？

１年生は　６月　　日、２年生は６月　　日、３年生は６月　　日に行います。

時間は、　時　　分から　　時　　分まで、途切れることなくリレーしていきます。

みなさんは、中央委員からもらう名前の読み方を確認して練習していてください。

注意ですが、くれぐれも「亡くなった方の一人一人のお名前」であることを認識してください。昔の名前なので、なじみがない名前がほとんどだと思いますが、失礼な行為がないように注意して下さい。その名前、一人一人の人生があった。その人生が戦争によって奪われたということを忘れてはいけません。

平和をリレーする取り組みには、アンカーはいません。

○○中、生徒一同、心をひとつにして取り組みましょう。